

審議会等の議事概要

第4回岐阜市庁舎のあり方検討委員会	
開催日時	平成26年4月28日（月）午前10時から午前11時50分まで
開催場所	岐阜市役所本庁舎低層部4階 全員協議会室
議題	<p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今後の審議日程について 2 市民説明会開催結果及び市民アンケート結果の報告 3 議題「新庁舎の機能、規模及び建設候補地について」 4 その他
出席委員	<p>杉戸 真太委員長（岐阜大学理事兼副学長）</p> <p>海道 清信副委員長（名城大学都市情報学部教授）</p> <p>岩瀬 裕之委員（岐阜工業高等専門学校環境都市工学科教授）</p> <p>鶴田 佳子委員（岐阜工業高等専門学校建築学科教授）</p> <p>山田 英治委員（岐阜商工会議所専務理事）</p> <p>多田喜代則委員（岐阜市自治会連絡協議会副会長）</p> <p>野々村 潔委員（岐阜市消防協会会長）</p> <p>松井 逸朗委員（岐阜市身体障害者福祉協会会長）</p> <p>篠田 洋子委員（岐阜市民生委員・児童委員協議会副会長）</p> <p>岩間 尚子委員（前岐阜市PTA連合会副会長）</p> <p>杉山 秀子委員（岐阜市女性の会連絡協議会副会長）</p> <p>金森喜久雄委員（岐阜市青少年育成市民会議会長会副会長）</p> <p>棚橋 敏彦委員（公募）</p> <p>梅田 榮二委員（公募）</p> <p>高木 智委員（公募）</p>
公開の可否 （非公開理由）	公開
傍聴人の数	11人
審議概要	<p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今後の審議日程について 事務局から今後の審議日程案について説明。案のとおり決定された。 委員の主な意見は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・第6回と第7回の間で開催する市民説明会に出す案を委員会で議論していくものと思うが、目標として1つにまとめていこうというように議論を収れんしていくべきなのか。 <p>→（事務局）基本的にはある程度1つにまとまった形があり</p>

がたいと考えている。

2 市民説明会開催結果及び市民アンケート結果の報告
事務局から平成26年2月に開催した市民説明会及び3月に実施した市民アンケートの結果について報告。

委員の主な意見は次のとおり。

- ・全体としてすごく市民の方の関心が高いなという印象。出されたご意見は、十分に反映といいますか、真摯に受け止め、市として対応していただきたい
- ・アンケートの「その他」の意見が多いので、わかりやすいように集計していただいた方がよいのではないか。
→（事務局）整理して出させていただきたい。
- ・特に多かった共通の要望、意見は何か。
→（事務局）庁舎機能の分散について特に意見が多かった。また、駐車場が不便、狭いということをいろいろな形で意見をいただいた。
- ・意見をまとめるときに、対応すべきやり方によってまとめるということもあるのではないか。どういう対応方法があるのかということをしていねいに分析してほしい。
→（事務局）次回までにはまとめたものを提示させていただきたい。

3 議題「新庁舎の機能、規模及び建設候補地について」

事務局から新庁舎の機能、規模及び建設候補地に関する資料について説明。その後、審議が行われた。

委員の主な意見は次のとおり。

- ・最近全国でつくられた庁舎の見学、あるいは学習、資料収集をしていただきたい。
- ・委員会として先進的な取り組み、市庁舎を新設したところを見に行ってはどうか。
→（事務局）検討いたします。
- ・委員から後で文書でも意見を出してもらえるとということで対応をお願いしたい。
→（事務局）対応させていただく。
- ・建設候補地について、中心市街地のあたり、駅周辺から中心市街地の中で、本当に使える土地はないのか、もう一度土地の可能性というのを洗い出したうえで、どういう案が一番望ましいのかという形で出していきたい。
→（事務局）今回提示した資料の元となる検討資料等についても次回提出させていただく。
- ・新庁舎の機能として、アクセス性を向上する周辺インフラの機能強化のような項目があっても良いと思う。
→（事務局）検討させていただきたい。
- ・職員はアンケートの答えのとおりなのか、別の意見を持っているのか。

- (事務局) 職員に対する調査の機会に確認したいとは考えている。
- ・機能の中に、余裕という言葉が出てこない。ものの多様性や余裕といった観点は規模を決めるときには必要ではないか。
- ・新庁舎の機能として、郵便局も庁舎内にあると非常に便利なので検討してもらいたい。
- (事務局) 郵便局も含め、来庁者の利便向上の観点で進めてまいりたい。
- ・浸水対策とバリアフリーの両立に気を付けてほしい。
- ・職員が食事することができる空間も検討してもらいたい。
- (事務局) 余裕スペースという観点もあるので、スペースの考え方についても検討していきたい。
- ・幼児を連れてお母さんが市役所で用件を済ませているときに預かってもらえるような機能を付け加えてもらいたい。
- ・リアルな人と人とのつながり・交流が非常に大切になってくると思うので、何か市役所に行くと、楽しいものとか、そういうものがあるような形の市庁舎を構築していただきたい。
- (事務局) 資料のとおり検討課題と認識しているので、そのように進めたい。
- ・候補地の一つが司町で、そうすると現庁舎敷地が空くわけだが、この地域の方たちから見ると、後がどうなるかということに非常に関心が高く、同時にとは言わないが、跡地利用を早い段階で提案してほしい。
- (事務局) 今後、庁舎が移転するという場合を想定して、この様なものが考えられるのではないかという大きな考え方を示すことができればと考えている。
- ・将来の合併は考えなくてよいのか。
- (事務局) 現在のところ具体的な合併の話はなく、具体的な想定も困難であるので、合併については無いという前提で検討を進めたい。
- ・長良川が溢水するような状況を想定して検討する必要があるのではないか。
- (事務局) 浸水対策は、どのような形だと一番利便性が高く、災害等にも強い形になるか検討していきたい。
- ・岐阜市の過去の歴史のことも参考にして検討するとよいのではないか。
- ・機能は、資料の内容で十分であり、庁舎を統合して司町に移転することがよいと思う。その時に、アクセスとして、バス停を市庁舎の前に置いて、長良の観光地と市役所と柳ヶ瀬と岐阜駅を繋ぐコミュニティバスをつくると、長良の観光地の活性化にも繋がり、柳ヶ瀬の活性化にもなるのではないか。
- (事務局) 交通アクセスは重要なものと考えている。コミュニティバスは、地元の意向もあるので課題として考えさせていきたい。
- ・司町の場合、「敷地内立体駐車場を想定」と書かれているが、具体的に何台ぐらいの予定で想定されているのか。
- (事務局) 西側駐車場程度の回転率まで落とそうとすると

	<p>390台くらいになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立体駐車場には自走式と機械式と二通りあるが、どちらを想定しているのか →（事務局）自走式の駐車場を考えている。 ・新庁舎ににぎわいをつくるきっかけになって欲しい。 ・新庁舎の中に市民が勝手に使えるスペースができたらいいと思う。 ・建設費のコストアップが今問題になっているが、岐阜市の場合はそのことを含めても合併特例債を使う方が有利だということを数字できちんと認識しておく必要があるのではないか。 ・資料4の「危機管理体制の強化」について、内容を充実させるべき項目と考える。 <p>4 その他 次回委員会の日程調整を後日行うことを確認。</p>
<p>会議録(全文)の有無</p>	<p>有（詳細は、事務局へお問合せください）</p>
<p>事務局 （担当室）</p>	<p>岐阜市行政部管財課 T E L : 058-214-6558（直通） F A X : 058-262-4554 E-mail : kanzai@city.gifu.gifu.jp</p>